

任意団体D-friends & 布沢区



大学生等による地域づくり支援事業
活用グループ2015年度

布沢区とD-friendsについて

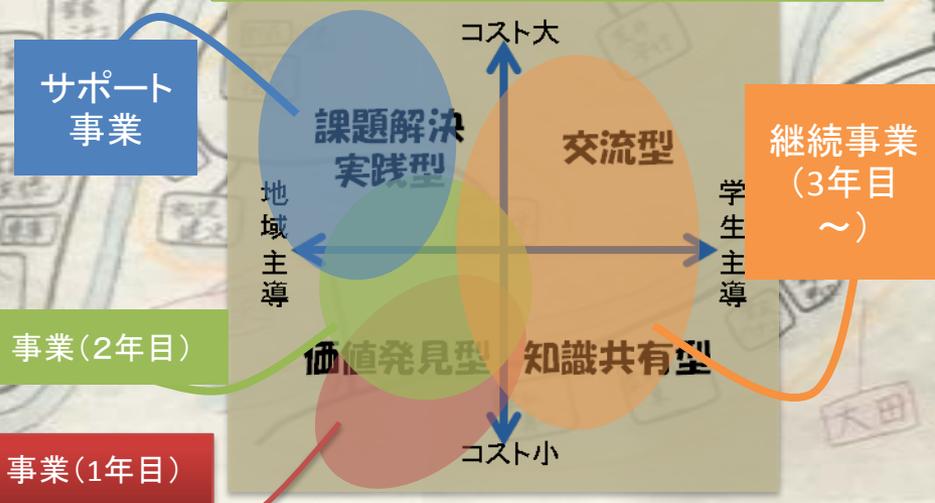
【布沢区】

只見町東部の一番奥にあたる集落(大字)。
豪雪地帯。標高**650m**程度。

世帯数:58世帯(昨年比)
総人口:148人(昨年比-3人)
高齢化率(65歳以上) **48.9%**
※H28年1月現在



大学生活動の行動型分類 ※1



【任意団体D-friends】

H22・23年度 事業へ参加
H24年~26年度 ・学生サークルD-friends
・D-friends OB
H27年度 任意団体D-friends

メンバー;49人(OB11人・学生38人)

・交流型サークル

目標;交流を続けることで地域をおこし、地域活性化の土台を担う

D-friendsの活動について

事業の目標；交流活動の継続のためのシステムづくり

※前提条件；交流＝地域おこし(誇りを増大させる)

交流活動 (地域おこし)

- ・お宅訪問
- ・空き家の活用
- ・田んぼでの活動
- ・地域行事の参加・手伝い
- ・飲み会、交流会、お茶会

※公式活動；年間12回

調査活動・ 情報交換 (地域を支える 意識の醸造)

- ・布沢PR冊子

布沢グッズ (継続のための システム)

- ・地域資源、文化、伝統
- ・地域への支援
- ・活動への支援
- ・地域と支援者の絆

継続事業での結果・効用①(事業)

☆交流人口の増

年間公式活動12回

平均活動人数15人/回

12回×2日×15人/回＝年間360人の滞在・活動

⇒集落に若者が1人増えたのとほぼ同じ？

【H27年度活動履歴】

- ・5/30-31田植え32人
- ・6/20-21お茶会24人
- ・7/19-20観音様祭り25人
- ・8/7-8集落点検11人
- ・8/14-15盆踊り10人
- ・8/29-30中歩き12人
- ・9/19-21明和運動会11人
- ・10/3-4明和ウォーク4人
- ・10/10-11調査報告会21人
- ・10/31-11/1収穫祭25人
- ・1/8-9新年あいさつ11人
- ・(2/13-14雪まつり26人)

☆PR冊子・布沢グッズの試作品

⇒後ろに設置(商品ではない)

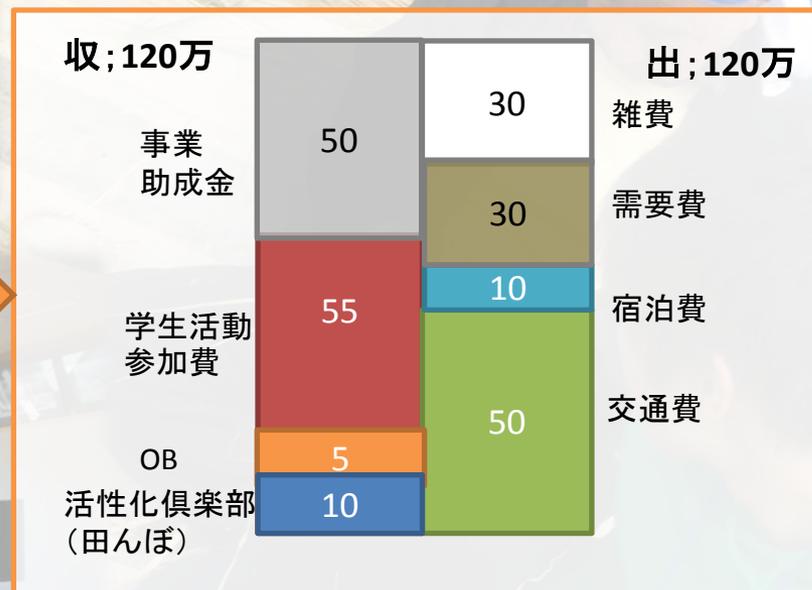
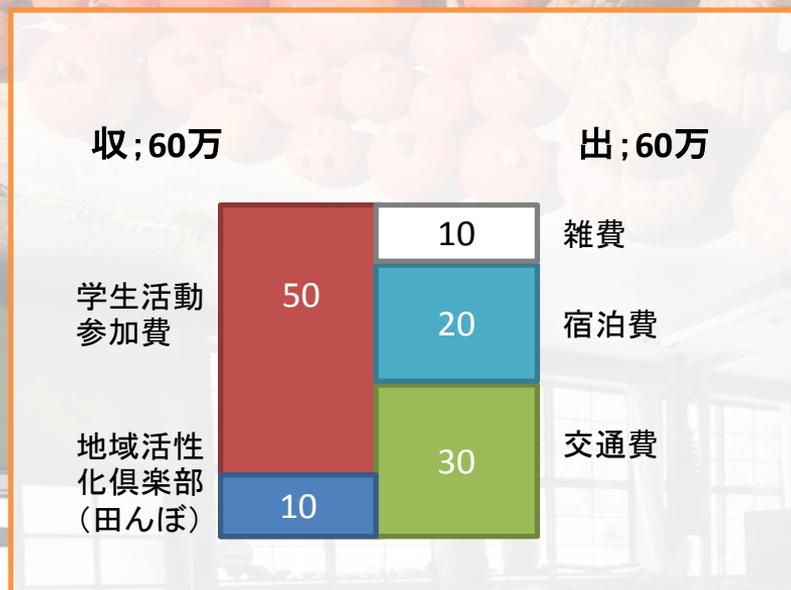
継続事業での結果・効用②(学生)

☆学生負担の減

目標; 学生一人当たり負担3,000円/回 (-2,000円/回)

〈H26年度〉公式活動8回(100人弱の訪問)

〈H27年度〉公式活動12回(180人の訪問)



⇒学生一人当たり負担3,000円/回 目標達成！！

☆個人的な活動の増

畑・遊び・弔問・他

※ 非公式訪問20回(滞在28日)で195人

継続での結果・効用③(集落)

☆空き家事業の本格化(集落主導)

集落の空き家を区が取得 ⇒ 学生も含め利活用を検討

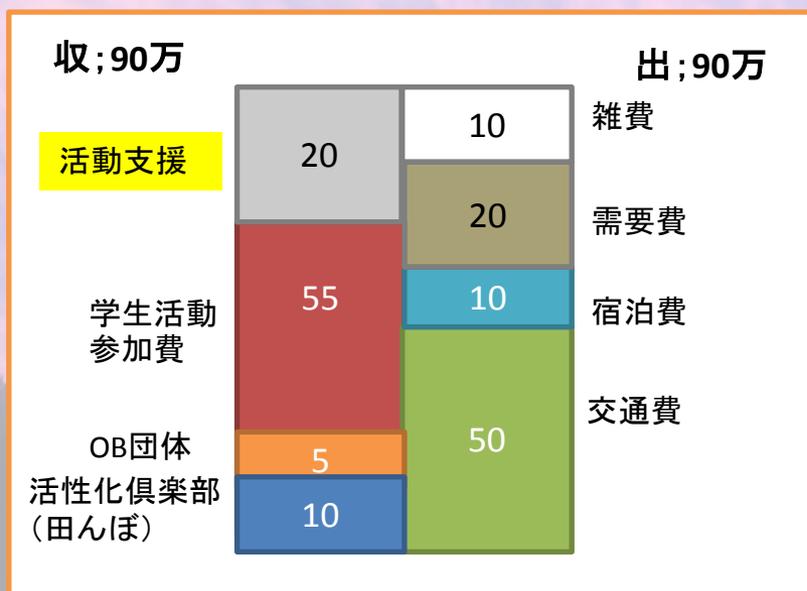
☆布沢区の振興計画内に明記化(検討協議中)

集落の今後の方向性として学生との交流・協力を継続するよう明記



今後の展望(目標)

☆継続のためのシステムづくり(そのための意識醸造)



・布沢とD-frの活動を支援してもらおう

⇒この活動と集落を守る意識を創る

⇒PR冊子と布沢グッズの活用

目標;20万円の活動支援金！！

対象;外に出ている集落出身者

大学関係者・OB

観光者・布沢ファン

この活動を応援してくれる方・企業

☆本気で集落のことを考える1人へ

- ・「どんなに集落から人がいなくなろうと、本気で集落のことを考える人がその集落に3人いれば、集落はなくなる。」

行政へのお願い

☆ **継続事業を続けて欲しい。**

※実証実験(2年目)終了後、1~2年に限る等条件設定

☆ **継続のために、指導・助言、場、人の助成を！**

Ex) 交流会、先進地視察、有識者派遣 等

最後に…

facebookまたはTwitterをチェックしてね！

※布沢区とD-frへの支援募集開始予定(3/1~)